

## 令和5年度 第5回野洲市社会教育委員会議

日付	令和6年3月7日(木)
時間	13時30分～15時30分
場所	野洲市役所 庁議室
参加者	<p>【出席】高木 和久、駒井 朔男、光永 智、中出 雅仁、木村 恵理、福森 恵子、鷺田 新介、小澤 郁乃(委員8名)</p> <p>西村こども課長、大岡文化スポーツ振興課長、宇都宮野洲図書館長、生涯学習課：井狩課長、菱沼参事、岡山技師、田中主事(事務局7名)</p> <p>【欠席】西川 典子(委員1名)</p>

概要	
<p>【1.開会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本会議は議事録及びホームページ掲載のため録音・写真撮影されており、公開とする。</li> </ul> <p>【2.あいさつ】</p> <p>〔委員長〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育では、様々な協力が必要であるため、縦割りを改善していかなければならない。</li> </ul> <p>【3.議事】</p> <p>(1) 第3期野洲市生涯学習振興計画(案)パブリックコメント実施結果について</p> <p>〔事務局〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「第3期野洲市生涯学習振興計画(案)」を作成し、1月29日(月)から2月16日(金)市施設への設置・市ホームページにて公開する方法でパブリックコメントを実施した。期間中に意見をいただくことはなかったが、ホームページへは19件のアクセスがあった。</li> <li>・パブリックコメントの実施後に製本した「第3期野洲市生涯学習振興計画」を委員に配布しているためご確認いただきたい。各施設へは追って送付する予定である。</li> </ul> <p>〔委員意見・質問〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館は分析を十分してくださっている。</li> <li>・計画中の目標「活かす・広げる」はほとんど同じ内容であり、新たな展開がみられない。今後既存の組織が消えていく中で、何が必要なのか表現できなかった。</li> <li>計画のアクションプランも検討する必要がある。</li> <li>・教育＝福祉の時代になっている。生きるネットワーク・システムをどう作っていくかが重要である。計画ができて終わりではなく、担当部局を決めていかなければ、人が育たない。</li> <li>・生涯学習推進員に計画は配布されるか？</li> <li>→生涯学習推進員は来年度から廃止される。</li> </ul>	

(2) 第3次野洲市子どもの読書活動推進計画の取組みについて

- ・事務局より資料①・②に基づいて説明。

**[委員意見・質問]**

- ・(学校図書館について) ボランティアと司書の仕事内容の違いがあるため、連携・役割分担する必要がある。各校の現状に差があるが、次年度全学校に司書を配置することは難しい。
- ・野洲中学校の生徒がこども園に読み聞かせに行くなど、広がりを期待できる取組がある。保護者の中でもボランティアの参加が増えてきている。
- ・駅予約本受取ボックス・としょかん BOX 巡回など、図書館の取組は有難いものがたくさんある。図書館の目標はあるのか。  
→誰でも使える図書館を目指している。図書館から出て市内各所に届ける支援をする。
- ・読書ボランティアは大人にとっても良い生涯学習の場となる。これから読書について二極化が進むと考えられるが、子どもに読書が習慣づいた良い循環を広げていきたい。

(3) 令和6年度野洲市社会教育関係団体補助金の交付について

**[事務局]**

- ・資料③・④に基づいて説明。

**[委員意見・質問]**

- ・三上山初登山大会・野洲市子ども会連絡協議会が予算にあがっていない理由はあるのか。  
→どちらも令和5年度をもって終了・解散となるためである。
- ・野洲市社会教育関係団体事務所の補助費が減額となっているが、利用する各団体の費用負担が増えるのではないか。また、将来的に各団体が個別で事務を担い、NPO等として独立する考えはあるか。  
→事務所を小さい部屋に移転する分の経費が減るため、人件費増額を考慮しても各団体の負担額が増えることはない。令和7年度以降続けていくことができるかは不明である。  
独立については、他市町でも独立する団体が増えているため投げかけはしているが、歴史があるためすぐに変えることが難しい。
- ・文化活動の場が減り、団体の在り方を考えなければ活動を継続することも難しくなる。

(4) 意見交換～社会教育委員として取り組んだことについて～

- ・小澤委員より発表。他委員については次回各自書面にて共有する。

**【4. その他】**

- ・次回日程調整について。また、計画冊子の一部誤字修正について。

**【5. 閉会】**

(生涯学習課 田中作成)